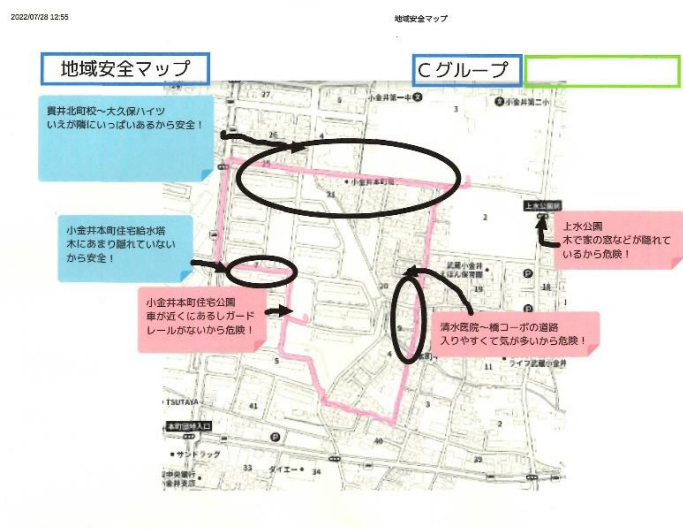
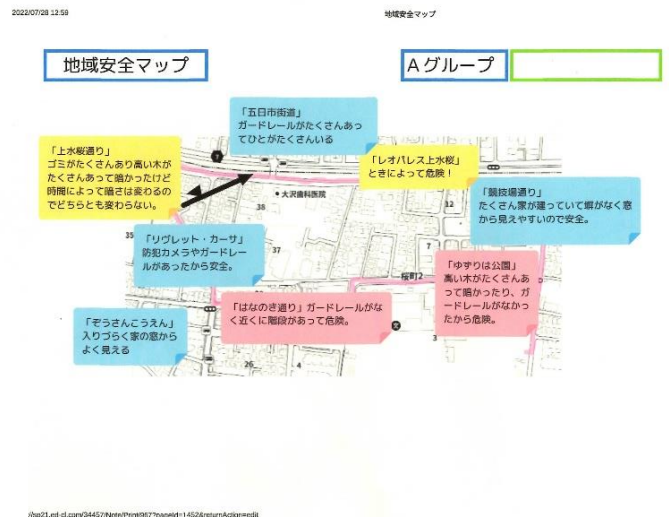


4年生では、総合的な学習の時間に「地域安全マップ作り」の学習をしました。子供自身の犯罪被害防止能力の向上のために、自分たちの通学路を安全かどうかという視点で歩き、犯罪が起こりやすい場所と起こりにくい場所について考えました。学習のまとめとして、まなびポケットのコラボノート EX を活用し、地域安全マップを作成しました。

Chromebook (コラボノート EX) の活用

地図のみを添付したノートに、児童は分かったことを付箋に書いて地図上に貼るようにしてマップ作りの活動を進めました。コラボノートの機能で付箋の色がたくさんあるため、青色は安全なところ、赤色は危険なところ、黄色はどちらともいえないところと、色に対する意味を決めることで児童は迷わず活動することができました。4年生から使い始めたコラボノートも、だんだん操作に慣れてきて、矢印や図形を使って場所を示したり、通りを色分けしたりする工夫も見られました。様々なツールを効果的に使って、目で見て分かりやすい地域安全マップを作ることができました。



振り返り

コラボノートを活用することで、個人活動で簡単に地域安全マップを作ることができ、より学習内容への理解が深まりました。まだコラボノートを使い始めたばかりではあるものの、児童は様々なツールを使いこなしていました。今後も上手く活用していきたいと思います。

